

# Asahi 2020年 春号 SUPER REPORT

# Asahi

アサヒグループホールディングス株式会社

## 株主・投資家の皆様へ

2019年度のご報告 (2019.1.1~2019.12.31)

- P1 At a Glance
  - P2 トップメッセージ
  - P5 ニュース&トピックス
  - P6 特集
  - P7 新商品紹介
  - P9 株主の皆様とのコミュニケーション
  - P11 連結業績及び財務データ
  - P13 会社概要
- 裏表紙 株主ひろば



証券コード 2502

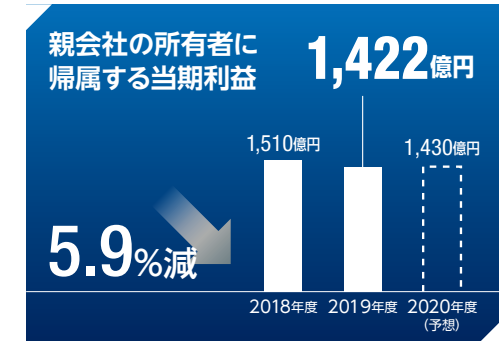
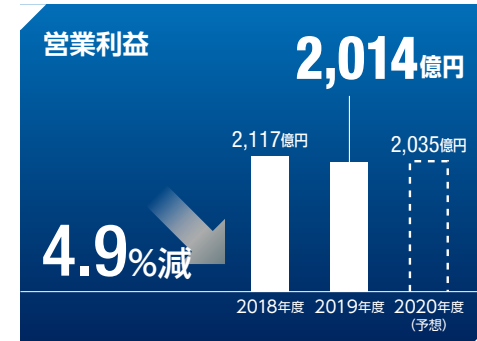
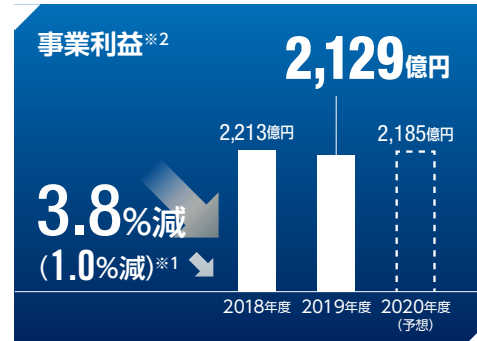
# At a Glance

決算に関する詳細情報は  
当社ホームページでご確認いただけます。



アサヒグループHD

検索



## 2019年の 総括

- 国内の天候不順や為替影響などにより、事業利益は3.8%の減益(為替一定：△1.0%)
- 欧州でのプレミアム戦略の進展により、国際事業の成長基盤を拡大

## 今後の方針

- 国内3事業のブランド活性化や構造改革を推進し、国内収益基盤の中期的な安定化を図る
- 国際事業の成長エンジン化の加速とESGへの取り組み深化により、“グローバルな価値創造経営”を推進する

※1 為替一定：2019年の外貨金額を、2018年同期の為替レートで円換算 ※2 事業利益とは、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した恒常的な事業の業績を測る利益指標

## ニュース&トピックス

**2019年7月** ▶ アサヒグループ計6社「ホワイト物流」推進運動の賛同を表明  
～持続可能な物流環境の実現に向け、取組みを強化～

**9月** ▶ ESGインデックス「DJSI<sup>※1</sup>」の構成銘柄に12年連続で採用

**10月** ▶ 国産ウイスキーの生産設備の積極的な投資により、原酒製造・貯蔵能力を増強  
～ニッカウヰスキー創業100周年に向けた取組み～

▶ アサヒビール名古屋工場にPETボトル容器商品の製造ラインと物流倉庫を新設  
～最適生産物流体制の構築を目指し、2021年4月に稼働開始予定～ **P5** ご参照

**12月** ▶ 2020年2月アサヒグループ食品全商品賞味期限を「年月」表示に変更完了  
～フードロス削減、環境負荷の低減に貢献～

▶ 「ビール酵母細胞壁由来の農業資材(肥料)」が第2回「エコプロアワード」で「農林水産大臣賞」を受賞 **P5** ご参照

**2020年1月** ▶ CDP<sup>※2</sup>が実施する気候変動の調査において、最高評価となる「気候変動A  
リスト」企業に認定

▶ IARD(責任ある飲酒国際同盟)<sup>※3</sup>共同声明を発表  
～アサヒグループでは共同声明に基づき、未成年者<sup>※4</sup>飲酒防止についての活動を推進～

**2月** ▶ CDP<sup>※2</sup>が実施する気候変動の調査において最高評価となる「水資源管理A  
リスト」企業に認定

※1 DJSIは、米国のS&P Dow Jones Indices社とスイスのRobecoSAM社が共同で開発した代表的なESGインデックスで、経済・環境・社会の3つの分野から企業の持続可能性を評価して決定されます。

※2 CDPとは、650以上の機関投資家(合計資産運用額87兆ドル)を代表し、企業に、環境や天然資源に及ぼす影響を開示するよう、またその影響を軽減する対策を取るよう働きかけている国際的な非営利団体です。

※3 IARD(責任ある飲酒国際同盟)は、不適切な飲酒の削減と責任ある飲酒の促進という共通の目的の下に、世界のビール、ワイン、スピリッツの製造業者である大手企業12社によってサポートされている非営利団体です。http://www.iard.org/

※4 未成年者の定義は、各地域・国の法令等に従うものとします。

# 国内事業の収益基盤の再構築と 国際事業の成長エンジン化を柱として、 “グローバルな価値創造経営”を 推進していきます

代表取締役社長 兼 CEO

小路明善



## 2019年の総括

2019年は、グループ理念「Asahi Group Philosophy」のもと、「中期経営方針」に基づいて“グローバルな価値創造経営”を推進しました。

事業別には、酒類事業においては、新たなブランドスローガンで『アサヒスーパードライ』の広告訴求を強化するとともに、飲食店における新たな飲用シーンを提案する『アサヒスーパードライ ザ・クール』を発売するなど、若年層の需要拡大に取

組みました。また、RTD\*<sup>1</sup>や洋酒などのビール類以外の強化に加えて、製造原価の低減など収益構造改革を推進しました。

飲料事業では、無糖炭酸市場で成長が続く『ウィルキンソン』ブランドの商品ラインアップ拡充に加えて、発売100周年を迎えた『カルピス』ブランドでは、発酵食品の魅力を伝える「発酵BLEND PROJECT」などの新たな取り組みを積極的に展開し、ブランド価値の向上に努めました。また、食品

事業でも、『ミンティア』などのブランド力を活かした商品展開によりユーザー層の拡大を図るとともに、固定費全般の効率化などを推進しました。

国際事業では、欧州の『ペローニ ナストロアズーロ』や『ピルスナーウルケル』などプレミアムビールの価値向上に加え、市場が拡大するビールテイスト清涼飲料の展開を強化しました。また、オセアニアや中国においても欧州プレミアムビールや『アサヒスーパードライ』の積極的な展開を



## トップメッセージ

図りました。

こうした取組みにより、各事業の主力ブランドの価値向上やお客様への新たな価値提案などを推進したものの、国内では最盛期の天候不順や競争激化の影響を受けたことに加え、海外では為替変動のマイナス影響などにより、トータルの売上収益は、前期比1.5%減収の2兆890億円となりました。また、事業利益は、プレミアム化が進展した欧州

を中心とした国際事業や食品事業は増益となりましたが、市場縮小などによりビール類が減少した酒類事業や天候不順の影響を受けた飲料事業が減益となり、同3.8%減益の2,129億円となりました。さらに、親会社の所有者に帰属する当期利益についても、同5.9%減益の1,422億円となりました。

※1 Ready To Drinkの略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

## 2020年の見通し

2020年度は、「中期経営方針」に基づいて、引き続き国内外での高付加価値ブランドの育成やZBB（ゼロベース予算）の推進などにより「稼ぐ力の強化」に努めます。さらに、イノベーションの実現に向けた無形資産（研究開発、人材力等）への投資などにより「経営資源の高度化」を図るとともに、アサヒ独自の強みを活かす「ESGへの取組み深化」により、“グローバルな価値創造経営”を推進します。

酒類事業では、『アサヒスーパードライ』において、消費者主役の新たな広告展開に加えて、東京オリンピック・パラリンピックを活かした飲用体験の演出などにより、ビール活性化に向けた取組みを強化します。また、新ジャンルでは、『クリアアサヒ』の強化に加えて『アサヒ ザ・リッチ』を発売するとともに、その他のカテゴリーにおいても、選択と集中による高付加価値提案を強化していきます。

飲料事業においては、『ウィルキンソン』や『三ツ矢』などの炭酸飲料の強化や健康基軸の商品展開などにより、収益性の向上を図ります。また、食品事業においても、主力カテゴリーでの高付加価値商品の展開などにより、着実な成長を目指します。

国際事業においては、本年1月から国際ビール事



業を再編し、グローバルとローカルの各市場に注力できる体制に移行しています。今後は、『アサヒスーパードライ』や欧州プレミアムブランドのグローバルなプレゼンスを拡大するとともに、欧州や豪州などのローカル市場での成長基盤を強化します。

また、昨年7月にAnheuser-Busch InBev SA/NVと株式売買契約を締結した豪州のビール・サイダー事業（以下、「CUB事業」）の取得を成立させることで、プレミアム戦略を更に加速するグローバルな成長基盤の拡大を目指します。

こうした取組みにより、2020年の売上収益は、2兆1,350億円（前期比2.2%増）を目指します。事業利益については、増収効果や収益構造改革の推進による各事業の着実な増益により2,185億円（同2.6%増）を目指します。これにより、親会社の所有者に帰属する当期利益では1,430億円（同0.6%増）を目指していきます。

※ 2020年12月期の連結業績予想の内容は、CUB事業の取得及びそれに伴う資金調達による影響を考慮していません。当社は、CUB事業の買収取引のクロージングの実行後、これらの影響を考慮の上、当期の業績予想等の見直しを予定しております。

## ESGへの取組み深化

「中期経営方針」では、持続的な価値創造プロセスを支える「ESGへの取組み深化」を掲げ、より企業価値とリンクした取組みを推進しています。

環境面では、昨年に策定した「アサヒグループ環境ビジョン2050」において、CO<sub>2</sub>排出量など事

業活動における環境負荷ゼロを目指しています。昨年5月にはTCFD<sup>※2</sup>への賛同表明も行っており、本年はシナリオ分析に基づいて目標を掘り下げるなど、更に具体的な取組みを強化していきます。持続可能な社会への取組みは産業界共通のテーマであり、今後も、アサヒ独自のCSVへの取組みも含め、サステナビリティの向上に努めていきます。

また、ガバナンス面では、昨年はCEOの選退任基準の策定に加えて、改定した報酬制度では、中長期の業績連動比率を高めるとともに、社会的価値の向上にも連動させるなど、持続的な企業価値向上に資する改革を進めております。また昨年より「エンタープライズリスクマネジメント<sup>※3</sup>」の運用を開始しており、更に本年は、持続的成長に向けて「とるべきリスク」と「回避すべきリスク」を明確にする「アサヒグループ リスクアペタイト」を制定しました。「アサヒグループ リスクアペタイト」を指針とした適切なリスクテイクとリスクコントロールにより、非連続な成長を支えるM&Aやイノベーションなどに果敢に挑戦していきます。

先が見通せない時代だからこそ、ぶれずにサステナビリティの強化と適切なリスクマネジメントに基づく経営を実践していく方針です。

※2 Task Force on Climate related Financial Disclosuresの略。2015年に金融安定理事会(FSB)により設立された気候関連財務情報開示タスクフォース。TCFDは、気候変動がもたらす影響を把握し、自主的な情報開示のあり方に関する提言を公表しています。

※3 事業目的を達成するために、組織全体の視点からリスクを管理する取組みです。

## 株主の皆様へのメッセージ

今後は、国内では、足元の課題解決に加えて、将来のあるべき姿からバックキャストして、改めてブランドの高付加価値化と収益構造改革に取り組んでいきます。また海外では、CUB事業の取得による日本、欧州、豪州を核としたグローバルプラットフォームの構築に加えて、役割を明確にしたグローバルな組織再編により、国際事業の成長エンジン化を一層加速していきます。

将来の予測が困難な時代となるなか、グループガバナンスを一層強化し、国内事業の収益基盤の再構築と国際事業の成長エンジン化を柱として、サステナブルな価値創造経営を推進していきます。

また“楽しい生活文化の創造”をミッションとする当社は、本年は「東京オリンピック・パラリンピックのオフィシャルビール」である『アサヒスーパードライ』で、日本を、そして世界を元気にしていきたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、“グローバルな価値創造経営”を推進するアサヒグループに、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

# News & Topics

ニュース & トピックス 2019.7~2020.2

2019年 10月

## アサヒビール名古屋工場にPETボトル容器商品の製造ラインと物流倉庫を新設。最適生産物流体制の構築を目指し、2021年4月に稼働開始予定

世界的に関心が高まっている温室効果ガス対策や、長距離トラックドライバーの人手不足に伴う物流インフラの問題など、環境への配慮や最適な生産物流体制の構築がアサヒグループの課題となっています。

その解決策の一つとして、アサヒビール名古屋工場(愛知県名古屋市)において、PETボトル容器商品の製造ラインと物流倉庫を新設し、2020年1月より着工、2021年4月の稼働を予定しています。

この設備投資によりアサヒ飲料では、一部エリアに集中していた製造能力バランスの是正や輸送ネットワークの効率化により、最適な生産物流体制が構築される見込みです。さらに、これまでの製品輸送量の削減や輸送距離の短縮が図られることで、年間のCO<sub>2</sub>排出量は約3,400t削減できると試算しています。

引き続きアサヒグループ全体で最適生産物流体制の構築に取り組み、『アサヒグループ環境ビジョン2050\*』の実現に向け、環境にやさしい事業活動の推進を目指します。



アサヒビール名古屋工場

2019年 12月

## 「ビール酵母細胞壁由来の農業資材(肥料)」が第2回「エコプロアワード」で「農林水産大臣賞」を受賞～国内外における持続可能な農業への貢献が高く評価!～

アサヒバイオサイクル(株)が開発した「ビール酵母細胞壁由来の農業資材(肥料)」が、第2回「エコプロアワード」において、最高位賞の一つ「農林水産大臣賞」を受賞しました。

このアサヒグループ独自の技術は、ビール醸造の副産物である「ビール酵母細胞壁」農業資材を植物に与えることで植物の免疫力を高め、成長を促進するという二つの効果を持っています。

農業や化学肥料の使用量を抑えられること、食品由来で安全・安心であること、植物の免疫力向上による病気への耐性、収穫量の増加、土壌改善による農作物の品質の向上、また収穫量あたりの温室効果ガスが削減できるなど、持続可能な農業に貢献できることが実証されており、日本国内ではすでに農作物の栽培や芝地の管理に使用されています。

さらに2019年4月に独立行政法人国際協力機構(JICA)と提携し、開発途上国での農業事業の課題解決にも農業資材の活用を開始するなど、国内外における持続可能な農業への貢献が高く評価されたものです。

今後も、アサヒグループの独自技術や知見を生かした新たな環境価値創出(プラス)に挑み、持続可能な社会への貢献を目指します。



EcoPro Awards

\* 当社は、2019年に『アサヒグループ環境ビジョン2050』を策定しました。ビジョンの一つに「アサヒカーボンゼロ」を掲げ、国内事業において2030年CO<sub>2</sub>排出量30%削減(2015年比)、2050年にCO<sub>2</sub>排出量ゼロ(カーボンニュートラル)を目指しています。



# 東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会に向けた取組み

アサヒビールは、本年開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京2020大会)に向けて、ビールメーカーで唯一の「東京2020ゴールドパートナー(ビール&ワイン&チューハイ(焼酎ベース))」\*1)\*2として、東京2020大会の盛り上げを図ります。

東京2020大会は、開催都市の東京だけでなく、日本全国、世界中が参加するイベントです。アサヒビールは、東京2020ゴールドパートナーとして、日本中の熱狂や感動の体験を生み出す役割を担っていきます。東京2020大会のオフィシャルビール『アサヒスーパードライ』が、世界中の方々にスポーツから得られる感動と高揚感を同時に体感いただくことで、グローバルプレミアムブランドとしての更なる成長を目指していきます。

## 1 東京2020オフィシャルビール『アサヒスーパードライ』のパッケージを変更

『アサヒスーパードライ』の缶体裏面中央部分及び瓶表ラベルに金帯で“OLYMPIC AND PARALYMPIC GAMES TOKYO 2020 OFFICIAL BEER”と記載し、金帯の下に“東京2020エンブレム”をデザインしました。



## 2 『アサヒスーパードライ』による特別な飲用体験の提供

大会期間中には、国内外のお客様へ東京2020大会の競技観戦の感動とともに、『アサヒスーパードライ』を楽しむ特別な飲用体験を演出します。



## 3 東京2020大会の気運の醸成に向けた広告やプロモーションの展開

『アサヒスーパードライ』の飲用シーンを通して、東京2020大会への高揚感や期待感を高める広告を展開します。また、東京2020大会に関連したイラストをデザインした限定商品や観戦チケットが当たるキャンペーンなど、様々なプロモーションを実施します。



\*1 主なカテゴリー内商品は、ビール類、ワイン、ノンアルコールビールテイスト飲料、チューハイ(焼酎ベース)です。

\*2 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施するマーケティングの中核となる東京2020スポンサーシッププログラムにおける国内最高水準のパートナーと位置付けられており、大会運営や日本代表選手団のサポート、オリンピック・ムーブメントとパラリンピック・ムーブメントの推進や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の盛り上げに積極的に参加する企業です。



酒類事業 ALCOHOLIC BEVERAGES

新ジャンル

アサヒ ザ・リッチ

缶350ml、缶500ml／オープン価格  
発売日 2020年3月17日



New  
新商品

POINT

- ✓ プレミアムな味わいを実現
- ✓ 贅沢なコクと少し高めのアルコール分6%
- ✓ 洗練された高級感のあるデザイン

担当者からの  
ひとこと

アサヒビール(株)  
ビールマーケティング部  
岡村 知明

プレミアムビールを目指してつくった、贅沢な新ジャンルが新発売となります。日々をちょっとリッチな気分でくつろぐのにふさわしい商品です。是非お試しください!



RTD\*

樽ハイ倶楽部

大人のサワー／  
レモンサワー

缶350ml／141円、  
缶500ml／191円  
発売日 2020年3月31日



New  
新商品

POINT

- ✓ 1984年から飲食店専用商品として発売
- ✓ 10万店以上が認めた樽詰めサワーブランドの缶チューハイ

\* Ready to Drinkの略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

飲料事業 SOFT DRINKS

紅茶飲料/コーヒー入り清涼飲料

PLANT TIME

ソイミルクティー／ソイラテ

PET415ml／希望小売価格 150円  
発売日 2020年3月31日／2020年5月12日



New  
新商品

担当者からの  
ひとこと

POINT

- ✓ 植物ミルクでつくったラテ飲料
- ✓ 「普段の飲料でちょっとヘルシー」を提供
- ✓ ユーザー視点にこだわり、女子美術大学と協同制作ボトルを採用



炭酸飲料

# 三ツ矢 特濃オレンジ スカッシュ

PET500ml / 希望小売価格 140円  
発売日 2020年4月7日

New  
新商品



## POINT

- ✓ 濃くておいしい  
特濃のオレンジスカッシュ
- ✓ 甘みの詰まった  
厳選オレンジ果汁を20%使用
- ✓ オレンジ果実をまるかじりしたような  
濃厚な味わい

アサヒ飲料(株)  
健康戦略部

吉川 徹

ココロとカラダが満足するミルクティー  
やカフェラテをつくりたい、とい  
う想いから開発しました。本商  
品を通じて、「普段の飲料で  
ちょっとヘルシー」という新た  
な健康文化の創出につなが  
ればと思います。



## 食品事業 FOOD

サプリメント(健康食品)

# ディアナチュラスタイル ALL for MEN(20日)

20日分(60粒)  
希望小売価格 980円(税別)  
発売日 2020年2月25日

New  
新商品



## POINT

- ✓ 1日3粒で男性の  
健康と活力をサポート
- ✓ ビタミン12種、  
ミネラル9種、必須アミノ酸8種
- ✓ 活力エイジングサポート成分、  
健康サポート成分配合

担当者からの  
ひとこと

アサヒグループ食品(株)  
ベビー&ヘルスケア  
マーケティング部  
高田 沙羅

ディアナチュラは、国内工場製造・厳選した原料・着色料無添加  
といった品質・安全性にこだわったサプリメントをご提供  
しています。今回発売する新商品は、男女それ  
ぞれにおすすめの成分を1日3粒で手軽に摂取  
できるので、サプリメントが気になり始めた方  
に、おすすめです。



New  
新商品

サプリメント(健康食品)

# ディアナチュラスタイル ALL for WOMEN(20日)

20日分(60粒) / 希望小売価格 980円(税別)  
発売日 2020年2月25日

## POINT

- ✓ 1日3粒で女性の健康と美容をサポート
- ✓ ビタミン12種、ミネラル9種、必須アミノ酸8種
- ✓ 美容エイジングサポート成分、  
健康サポート成分配合



## 第14回株主様工場見学会のご報告

2019年12月5日(木)、「アサヒビール株式会社 神奈川工場」にて第14回株主様工場見学会を開催いたしました。多数のご応募のなかから、厳正な抽選により当選された合計92名の株主様及び同僚者様にご参加いただき、好評のうちに終了いたしました。

### 会社説明



より身近に製品を感じることができました。ビールおいしかったです。  
(50代女性)

見学会に関わる全社員の態度、言動にアサヒを支えるレベルの高さを感じた。  
(70代男性)

### 見学



質問にも的確にお答えいただき、ビールの原料から販売、リサイクルまで理解できました。  
(70代女性)

### 試飲・質疑



## Asahi Super Reportに関するお問合せ

今回より「Asahi Super Report」に関するご意見などにつきましては、当社ホームページの『投資家情報(IR)に関するお問合せ』よりご連絡ください。右記QRコード、もしくはURL(<https://www.asahigroup-holdings.com/ir/>)に掲載している「IRに関するお問合せ」からアクセスください。

株主の皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望などにつきましては、今後の「Asahi Super Report」の制作やIR活動などの参考とさせていただきます。

投資家情報  
(IR)に関する  
お問合せ



## 第96回 定時株主総会の 決議ご通知

2020年3月25日(水)に開催された当社第96回定時株主総会におきまして、次のとおり報告並びに決議されました。

### ● 報告事項

第96期(2019年1月1日から2019年12月31日まで)事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記の内容をご報告いたしました。

### 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 取締役9名選任の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件

上記の各議案は、原案どおり承認可決されました。

◎議案の詳細につきましては、当社ウェブサイトに掲載している「第96回定時株主総会招集ご通知」をご参照ください。

[https://www.asahigroup-holdings.com/ir/shareholders\\_guide/shareholders\\_meeting.html](https://www.asahigroup-holdings.com/ir/shareholders_guide/shareholders_meeting.html)

以上

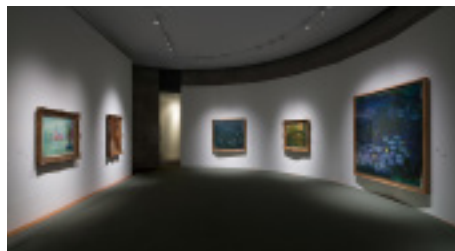
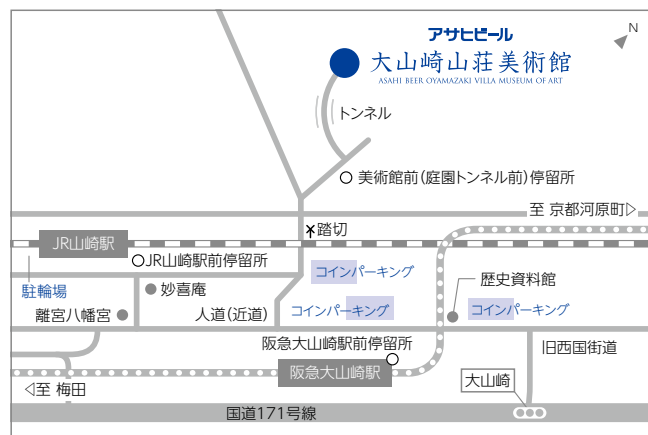


## アサヒビール大山崎山荘美術館の開館状況につきまして

休館日は毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)及び年末年始のほか、臨時休館を行うことがございます。ご来館いただく際は、**必ず事前に下記HPにて開館状況をご確認のうえ**、お出掛けくださいませうようお願い申し上げます。▶<https://www.asahibeer-oyamazaki.com/annai/>

## アサヒビール 大山崎山荘美術館のご紹介

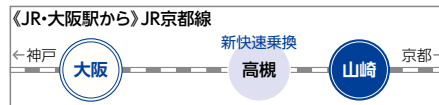
アサヒビール大山崎山荘美術館は、アサヒビール初代社長・山本爲三郎と深い親交のあった、関西の実業家・加賀正太郎氏が正から昭和初期にかけ建設した「大山崎山荘」を創建当時の姿に修復し、安藤忠雄氏設計の新棟「地中の宝石箱」などを加え、1996年4月に開館しました。同館では、貴重な建築物や美しい庭園のほか、山本爲三郎の支援した「民藝運動\*」のコレクションを中核に、「地中の宝石箱」にて印象派の巨匠クロード・モネによる《睡蓮》連作などを展示するとともに、美術館としての個性を生かした企画展示を行うなど、独自の文化発信を行っています。こうした活動が、ご来館いただいたみなさまに喜びと潤いをお伝えできることを願ってやみません。



### 〈アクセス〉

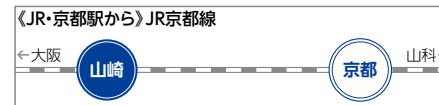
#### 電車でお越しのお客様へ

##### 電車をご利用の場合(大阪方面から)



- ◎大阪駅から京都方面・新快速で高槻駅まで約15分
- ◎高槻駅から京都方面・普通電車(各駅停車)乗り換えで約7分

##### 電車をご利用の場合(京都方面から)



- ◎京都駅から大阪方面・普通電車(各駅停車)で約15分

##### 《阪急・大阪梅田駅、十三駅から》阪急京都線



- ◎大阪梅田駅、十三駅から京都河原町方面・特急もしくは快速急行で高槻市駅まで約20分
- ◎高槻市駅から京都河原町方面・準急もしくは普通電車(各駅停車)乗り換えで約10分

##### 《阪急・京都河原町駅から》阪急京都線



- ◎京都河原町駅から大阪梅田方面・特急もしくは快速急行で長岡天神駅まで約15分
- ◎長岡天神駅から大阪梅田方面・準急もしくは普通電車(各駅停車)乗り換えで約5分

#### ● 駐車場について

**当館に駐車場はございません。**

また、敷地内は車輛進入禁止です。お車、自動二輪車(バイク等)でお越しになる方は、最寄駅近辺のコインパーキング、町営駐車場をご利用ください。

#### ● 無料送迎バス

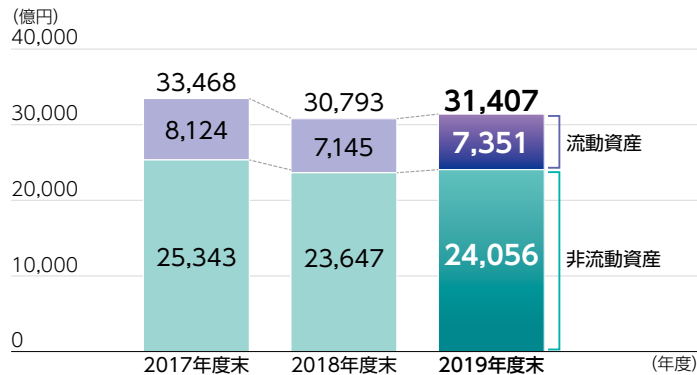
阪急大山崎駅前～JR山崎駅前～当館の間で無料送迎バス(ご高齢の方優先)を運行しております。

所在地	〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
開館時間	午前10時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
休館日	月曜日(祝日の場合は翌火曜日) 臨時休館、年末年始 <b>休館日の詳細については、HPを確認ください。</b> <a href="https://www.asahibeer-oyamazaki.com/annai/">https://www.asahibeer-oyamazaki.com/annai/</a>
お問い合わせ	075-957-3123(総合案内)
入館料	一般 900円(団体:800円) 高・大学生 500円(団体:400円) 中学生以下 無料 障害者手帳をお持ちの方 300円

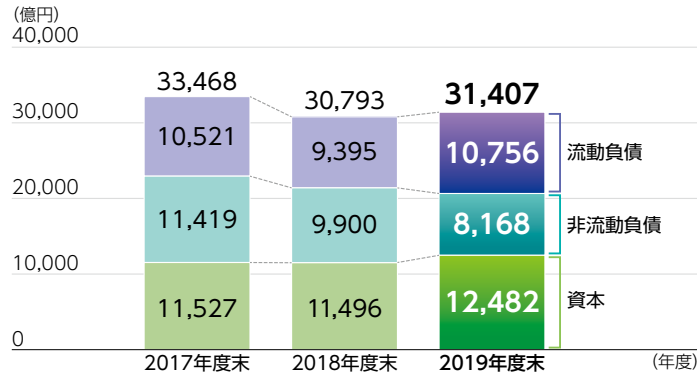
# 連結業績及び財務データ

## 連結財政状態計算書 (各年度：12月31日現在)

### 資産合計



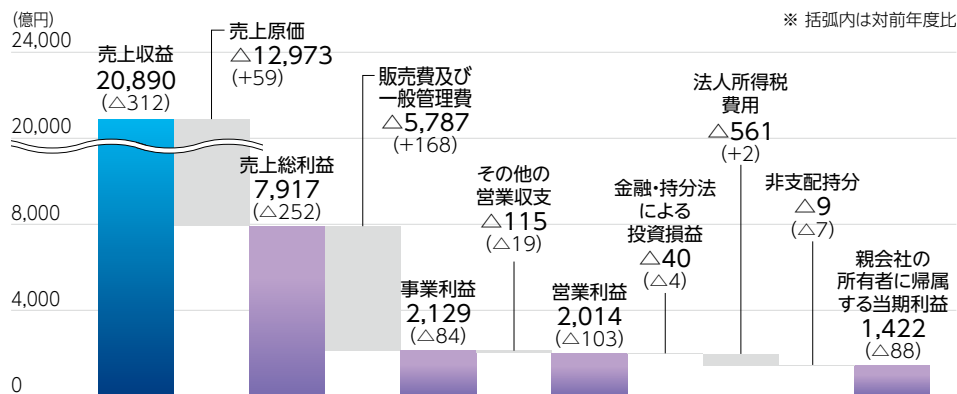
### 負債及び資本合計



#### ！ポイント

- 資産は、有形固定資産の増加や、為替予約に伴うその他の金融資産の増加などにより、増加となりました。
- 負債は、その他の金融負債が増加したものの、社債及び借入金の減少などにより、減少となりました。
- 資本は、配当金支出により利益剰余金が減少したものの、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことなどにより、増加となりました。

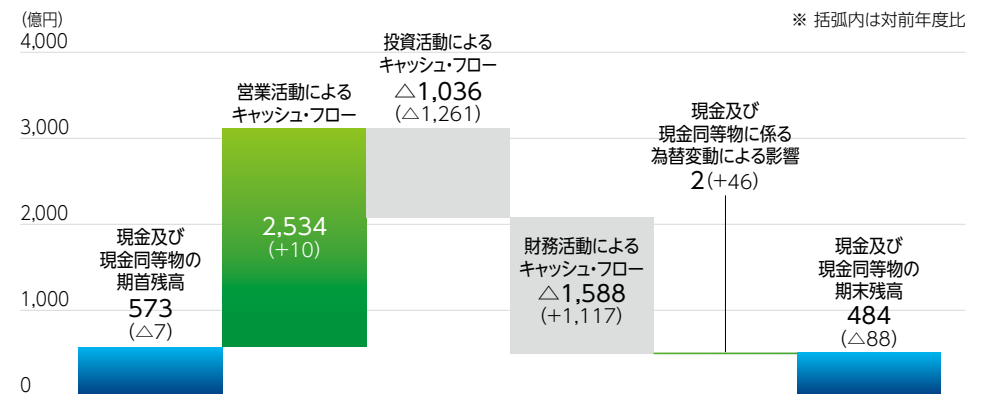
## 連結損益計算書 (2019年1月1日～12月31日)



#### ！ポイント

- 売上収益は、主に酒類事業と円高影響を受けた国際事業が減収となり、減収となりました。
- 事業利益は、酒類・飲料事業の減益や円高影響もあり、減益となりました。
- 親会社の所有者に帰属する当期利益は、事業利益の減益に加え、事業統合関連費用の増加や関係会社再評価益がなくなったことなどにより、減益となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (2019年1月1日～12月31日)



#### ！ポイント

- 営業CFは、減価償却費等の非キャッシュ項目による増加があり、収入となりました。
- 投資CFは、欧州事業における英国Fuller's社の株式取得などにより、支出となりました。
- 財務CFは、主に長期借入金の返済による金融債務の減少があり、支出となりました。





決算に関する詳細情報は当社ホームページでご確認いただけます。

アサヒグループHD

検索



## 酒類事業



売上収益

**8,868億円**

(前期比 -265億円)

2.9%減



事業利益

**1,055億円**

(前期比 -40億円)

3.6%減



売上収益は、洋酒やRTD<sup>\*1</sup>を中心にビール類以外の売上は前年実績を上回ったものの、市場全体の縮小などによるビール類の販売数量の減少により、減収となりました。

※1 Ready to Drinkの略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

事業利益は、製造原価の低減などに取り組みましたが、売上収益の減少などにより、減益となりました。

## 飲料事業



売上収益

**3,762億円**

(前期比 +55億円)

1.5%増



事業利益

**332億円**

(前期比 -40億円)

10.8%減



売上収益は、炭酸飲料『ウィルキンソン』や健康機能領域の商品が堅調に推移したことなどにより、増収となりました。

事業利益は、最盛期の天候不順の影響を受けて、工場稼働率が低下したことに伴い製造原価が上昇したことや、広告・販促費を積極的に投入したことなどにより、減益となりました。

## 食品事業



売上収益

**1,176億円**

(前期比 +17億円)

1.4%増



事業利益

**130億円**

(前期比 +7億円)

5.3%増



売上収益は、『ミンティア』や『ディアナチュラ』を中心とした主力ブランドの売上拡大などにより、増収となりました。

事業利益は、増収効果に加えて、製造原価の低減などにより、増益となりました。

## 国際事業



売上収益

**6,995億円**

(前期比 -108億円)

1.5%減

(5.4%増)<sup>※2</sup>



事業利益

**1,024億円**

(前期比 +18億円)

1.8%増

(9.1%増)<sup>※2</sup>



売上収益は、プレミアムブランドの『Peroni Nastro Azzurro』や『Pilsner Urquell』のマーケティングを強化した欧州事業は好調に推移しましたが、各地域での円高の影響などにより減収となりました。

事業利益は、円高や韓国事業の減収などによる減益要因があったものの、欧州事業やオセアニア事業の増益により、増益となりました。

※2 為替一定：2019年の外貨金額を、2018年同期の為替レートで円換算

# 会社概要 (2019年12月31日現在)

## 会社概要

商号	アサヒグループホールディングス株式会社 (Asahi Group Holdings, Ltd.)
本店所在地	〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番1号
設立	1949年(昭和24年)9月1日
資本金	1,825億3,119万4,085円
従業員数	29,327名(連結)
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人 (東京都新宿区津久戸町1番2号)

## 役員 (2020年3月25日現在)

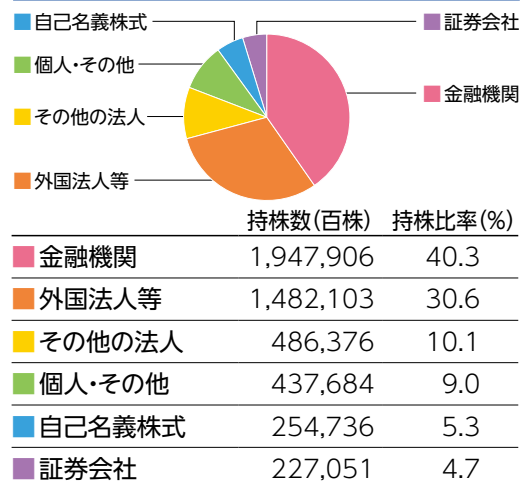
取締役会長 兼 取締役会議長	泉谷 直木
代表取締役社長 兼 CEO	小路 明善
専務取締役 兼 専務執行役員 兼 CFO	勝木 敦志
取締役 兼 執行役員	辺見 裕 朴 泰民 谷村 圭造
社外取締役(独立役員)	小坂 達朗 新貝 康司 クリスティーナ・アメージャン
常勤監査役	奥田 好秀 西中 直子
社外監査役(独立役員)	斎藤 勝利 早稲田 祐美子 川上 豊
常務執行役員	北川 亮一 加賀美 昇
執行役員	福田 行孝 神田 智正 佐見 学
	知久 龍人 河野 一馬 崎田 薫
	田中 晃 秋葉 哲 爲定 一智
	野村 和彦 坂野 俊次郎 石坂 修
	ウエイン・アングス 伊藤 義訓

## 株式の状況

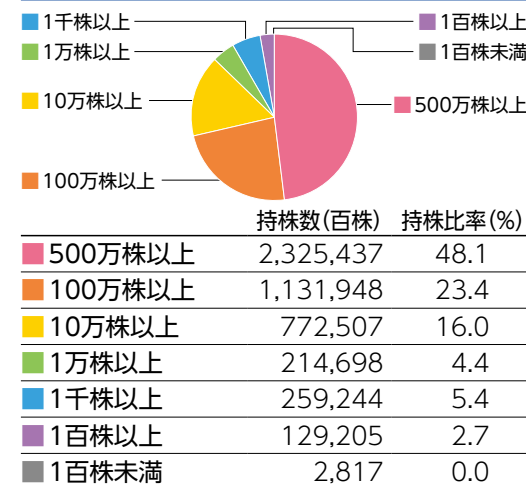
発行済株式の総数	483,585,862株		
株主数	106,544名(前期末比4,041名減)		
大株主(上位10名)	株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	458,917	10.0
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	244,386	5.3
	第一生命保険株式会社	160,000	3.5
	富国生命保険相互会社	100,000	2.2
	旭化成株式会社	97,853	2.1
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	85,421	1.9
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	85,269	1.9
	株式会社三井住友銀行	80,280	1.8
	三井住友信託銀行株式会社	71,260	1.6
	STATE STREET BANK WEST CLIENT – TREATY 505234	65,102	1.4
	合計	1,448,488	31.6

1. 当社は、自己株式254,736百株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。なお、自己株式(254,736百株)には、業績連動型株式報酬制度の信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式357百株は含めておりません。
2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布



### 所有株式数別株式分布





## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月(基準日12月31日)
期末配当金支払株主確定日	12月31日
中間配当金支払株主確定日	6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない理由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 <a href="https://www.asahigroup-holdings.com/ir/e_public/">https://www.asahigroup-holdings.com/ir/e_public/</a>
上場金融商品取引所	東京証券取引所

### 期末配当金のお支払いについて

第96期期末配当金は、第96回定時株主総会の決議により1株当たり48円に決定されました。同封の「配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)にて、払渡しの期間内(2020年3月26日(木)から2020年5月7日(木)まで)にお受け取り願います。

また、銀行預金口座等振込ご指定の方は、ご指定口座への入金をご確認くださいようお願い申し上げます。株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)にお問い合わせください。

なお、同封いたしております「配当金計算書」は、配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や、確定申告を行う際の添付書類としてご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)にお問い合わせください。

## 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、

- ①証券会社の口座に記録されている場合と、
  - ②特別口座に記録されている場合で、
- 右記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

### 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

#### 郵便物の送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

#### 電話照会先

☎ **0120-782-031** オペレーター対応  
(9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

#### ホームページ

<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

### 株式に関するその他のお問い合わせ窓口

アサヒグループホールディングス株式会社  
法務部門 株主様係  
TEL : 03-5608-5113  
e-mail : kabushiki@asahigroup-holdings.com

### ① 証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>●届出住所・姓名などのご変更</li> <li>●配当金の受領方法・振込先のご変更</li> <li>●マイナンバーに関するお届出・お問い合わせ</li> </ul>	口座を開設されている証券会社	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物の発送と返戻に関するご照会</li> <li>●支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>●株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人	<b>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部</b>

### ② 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>●特別口座から証券口座への振替請求</li> <li>●届出住所・姓名などのご変更</li> <li>●配当金の受領方法・振込先のご変更</li> <li>●マイナンバーに関するお届出・お問い合わせ</li> </ul>	特別口座の 口座管理機関	<b>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物の発送と返戻に関するご照会</li> <li>●支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>●株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人	

## マイナンバー制度に関するお手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。

### 株式関係事務におけるマイナンバーの利用目的

法令に定められたとおり、支払調書に株主様のマイナンバーを記載し、税務署に提出いたします。このため、株主様からお取引のある証券会社等へ、以下のとおりマイナンバーを届出いただく必要がございます。

### 証券会社の口座で株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

### 証券会社とのお取引がない株主様

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。

# 株主ひろば

## 株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆さまからのご支援にお応えするとともに、アサヒグループの商品を一層ご愛顧いただきたいとの思いから株主優待制度を実施しております。本年につきましても、昨年末時点で100株以上500株未満保有の株主様には1,000円相当、500株以上1,000株未満保有の株主様には2,000円相当、1,000株以上保有の株主様には3,000円相当の優待品をお送りいたします。本年の当社の株主優待をお楽しみください。

### 1 株主様限定 プレミアムビール

アサヒビールの最新醸造技術「旨み残し発酵」により、麦芽由来の濃醇な旨みを最大限に引き出し、素材本来の奥深い味わいをじっくり楽しむことのできるプレミアムビールです。



### 2 酒類商品 詰め合わせ



### 3 清涼飲料水 ・食品 詰め合わせ



### 4 アサヒグループ環境基金 「水の惑星」へのご参加

### 5 東日本大震災復興支援 活動への寄附

※上記の商品は、100株以上500株未満の株主様へのご優待品となります。なお、商品の内容は変更となる場合がございます。



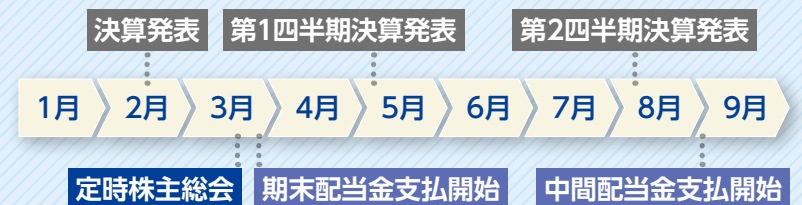
本年の株主優待案内チラシと株主優待申込書は、株主総会招集ご通知に同封し、3月3日(火)に発送いたしました。お申込み期限は3月31日(火)「当日消印有効」となりますので、ご注意ください。また、webでのお申込みもごございますので、ご活用ください。

お申込みに関する  
ご質問・ご不明点等は  
こちらまで

アサヒグループホールディングス株式会社  
株主優待事務局  
フリーダイヤル **0120-367-765**

受付時間：9:30～17:30(土・日・祝日を除く)  
受付期間：2020年3月4日(水)～2020年5月29日(金)まで  
※電話が混み合ってつながりにくい場合は、しばらくしてからおかけ直してください。

## IRカレンダー



## アサヒグループホールディングス株式会社

<https://www.asahigroup-holdings.com/>

〈免責事項〉本誌のいかなる情報も、当社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本誌に記載された意見や予測などは、本誌作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。



ビールストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。

